

## 令和6年度第1回札幌医科大学医療安全監査委員会開催報告

札幌医科大学医療安全監査委員会規程に基づき、札幌医科大学医療安全監査委員会を開催し、監査を実施したので、次のとおり報告する。

### 1 監査の方法

札幌医科大学医療安全監査委員会規程第3条第1号に基づき、札幌医科大学附属病院における医療安全に係る管理状況について、医療安全管理責任者等から説明の聴取及び資料閲覧等の方法により報告を求め、監査を実施した。

### 2 監査委員

- 委員長 橋場 弘之（田村・橋場法律事務所 弁護士）
- 委員 南須原 康行（北海道大学病院 副院長・医療安全管理部長）
- 委員 高田 久（公益財団法人北海道盲導犬協会 副会長）
- 委員 元村 啓司（元会社役員）
- 委員 小林 宣道（札幌医科大学医学部 教授）

### 3 監査の実施日

令和6年7月30日(火)14時00分～15時20分

### 4 監査の内容及び結果

#### (1) 令和5年度第2回医療安全監査委員会開催報告について

令和6年3月26日に開催した委員会の概要につき報告を受けて確認した。

#### (2) 令和5年度医療安全部活動報告について

令和5年度の医療安全部の活動実績について報告を受け、質疑応答等により詳細の確認を行った。課題となっていた医師からのインシデントレポート報告数について、報告数及び全体に占める割合が前年度と比較して上昇していることを確認した。医療安全部のカンファレンスに研修医を参加させ、年1本のレポートを報告するよう指導し、レポート内容をフィードバックしていることは良い取り組みである。重大有害事象症例の外部機関への報告基準については検討を要する。

#### (3) 令和6年度医療安全部活動計画について

令和6年度の医療安全部の活動計画について報告を受け、種々意見交換を行った。医療安全部の目標として、医師からのインシデントレポート報告数をさらに増やすため数値目標を設定したこと、また、身体拘束の最小化に向けたチームを組織して取り組むことを確認した。

## 5 総括

令和5年度の監査報告及び令和6年度の活動計画について説明を受け、適正な管理が行われていることを確認した。

令和6年9月 12 日  
札幌医科大学医療安全監査委員会  
委員長 橋場 弘之